

お子さんを一時的に預けるところがない時はご利用を



保護者の方が急病、出産、出張などの理由で育児ができない時やお子さんを預けたい時に、下記のサービスを利用できます。事前登録の方法など利用手続きについて詳しくは、区HPをご覧ください。子育てサービス係へ問い合わせを。



子育てサービス係/3階
☎(3228)5612
FAX(3228)5657



主な子育てサービス(預かりサービス)

事業名	内容	対象	日数・期間	費用	場所	手続き
子どもショートステイ事業	宿泊を伴う預かり	①生後43日～3歳未満児 ②3歳～中学校3年生 ③3歳～18歳未満	1回につき ①7日以内 ②11日以内 ③7日以内 年間62日まで ☆1日=24時間	1人当たり ①0～2,200円 ②0～5,000円 ③0～3,000円	①聖オディリアホーム乳児院 ②中野区さつき寮 ③協力家庭宅	3日前(③は7日前)までに窓口へ
☆問い合わせは、子ども・若者支援センター総合相談係☎(5937)3257へ						
トワイライトステイ事業	夜間の預かり(午後5時～10時)	3歳～小学校6年生	月5回まで	1回当たり2,000円	中野区さつき寮	
☆問い合わせは、子ども・若者支援センター総合相談係☎(5937)3257へ						
病児・病後児保育事業	日中の預かり	主治医等が利用可能と判断した以下の要件に該当する、病児=満1歳以上、病後児=生後6か月以上の未就学児 ①区内在住 ②区外在住で区内の認可保育所・認定こども園(第2・3号認定)に通園	1回の申請につき連続7日以内	1日当たり0～2,000円	病児=総合東京病院(現在一時休止中) 病後児=仲町保育園、聖オディリアホーム乳児院	事前登録制
年末保育事業	日中の預かり	①区内在住で認可保育施設等に通う生後8か月以上の未就学児 ②区内在住で満1歳以上の未就学児 ③区外在住で区内の認可保育所、認定こども園(第2・3号認定)に通う生後8か月以上の未就学児	12月29日・30日	1日当たり3,000円	西部・北部・中部・南部地域ブロックで各1園の全4園	11月ごろの区報等で案内
一時保育事業	休日保育事業	①区内在住で認可保育施設等に通う生後8か月以上の未就学児 ②区外在住で区内の認可保育所、認定こども園(第2・3号認定)に通う生後8か月以上の未就学児	全ての祝・日曜日(12月29日～翌年1月3日を除く)	1日当たり3,000円 ☆対象者①③のうち保護者の就労による利用の場合は無料	中野打越保育園	事前登録制
	短期特別保育事業	生後57日以上未就学児 ☆各施設により受け入れ年齢は異なります	1か月を限度として必要な日数	1日当たり0～1,200円 ☆給食・おやつは別料金	区立保育園2園・私立保育園等13園	前日の正午までに窓口へ
	一時保育事業		利用ごとに申請月5回まで	1時間当たり600円 ☆給食・おやつは別料金		事前登録制
☆休日保育事業についての問い合わせは、区役所3階保育システム係☎(3228)3259へ						
ファミリーサポート事業	区内在住の18歳未満のお子さんを預かります。①一般援助活動(保育園・幼稚園・学童クラブなどの送迎等)②特別援助活動(病児・緊急時の預かり)とも、事前に会員登録が必要。詳しくは、14ページをご覧ください					

ヘルパーを利用したい場合は子育て家庭ホームヘルプサービス事業のご利用を

親戚・友人などから援助を受けることができない、小学校6年生以下のお子さんがいる家庭が対象。事前登録制で、自宅にヘルパーを派遣します。ひとり親家庭など、家庭によって要件や費用が異なります。詳しくは、上記二次元コードから区HPをご覧ください。子育てサービス係へ問い合わせを。



催しに参加する際はご注意を

催しの開催状況は事前に確認を

新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントなどの開催が中止や延期になる場合があります。参加を予定している方は、事前に区HPで確認するか、各催しの担当へ電話などで確認を。

催しに参加する際は感染症の予防対策を

催しなどに参加する際は、マスクの着用やせきエチケットに協力を。発熱などの症状がある場合は参加を控えてください。



新型コロナワクチン4回目接種

次の対象の方は、3回目接種の5か月後から接種できます。詳しくは、区HPをご覧ください。下記コールセンターへ問い合わせを。

対象

60歳以上の方=5月下旬以降、順次接種券を郵送
基礎疾患等がある18歳～59歳の方=接種を希望する方はコールセンターへ申し込みを

中野区新型コロナ
ワクチン接種コールセンター
☎0120(76)4040
(毎日午前9時～午後7時)



▲最新の情報は区HPで確認を

熱中症を予防しましょう

熱中症とは、暑さによって引き起こされる、さまざまな体の不調のこと。暑さに体が慣れていないこの時期は特に注意が必要です。日頃から健康管理に注意し、次のような対策をして、熱中症を予防しましょう。

保健予防係(中野区保健所)
☎(3382)6500
FAX(3382)7765

屋外

帽子や日傘を使って直射日光を避ける

屋内

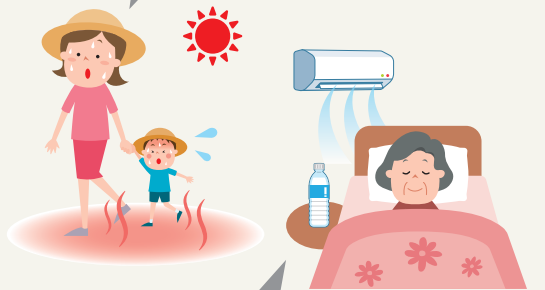
風通しを良くし、扇風機やエアコンを適切に使って、室温が高温にならないようにする。目安は室温28℃前後

カーテンやすだれなどで直射日光を遮断する

のどが渇いていなくても、こまめに水分を補給。大量に汗をかいたら塩分も

お子さんや高齢の方は特にご注意を

小さなお子さんは、地面に近く高温にさらされます。乳幼児を連れての炎天下の外出は避けましょう



高齢の方は、就寝中の脱水予防のため枕元に飲料を用意して、夜間も水分を補給しましょう

マスク着用時は要注意

- 熱中症の危険性が高まります。適宜マスクを外しましょう
- マスク着用時は激しい運動を避け、こまめに休憩しましょう

救急車を呼ぶかどうか判断に迷った時や応急手当のアドバイスが必要な時は、電話で東京消防庁救急相談センター(#7119)へ
☆24時間受け付け。年中無休



▲環境省の熱中症予防情報サイトで熱中症危険度を確認できます